

42 . 賢い猿とワニたち

世の始めの頃、ルソン島の東側の山岳地帯の川岸に、ワニの夫婦が住んでいました。オスのワニは、ブワと呼ばれ、メスのワニはブワイと呼ばれていました。彼らはその野性性と大変な大きさを知られていました。

同じ地方に、マラクという名前の猿が住んでいましたが、彼はその知恵があることで知られていました。猿と二匹のワニたちは敵同士ではありませんでした。実のところ、彼らは友人だったので、

ある日、ブワイが病気になり、ブワは大変心配しました。ワニの世界の大勢の祈祷師が、ブワによって、彼の妻の病気を治すために呼ばれました。そして、彼らみんなの忠告によると、唯一の薬は、猿の肝臓だったのです。

祈祷師たちの意見を聞いて、ブワはすぐに猿の肝臓を手に入れることにしました。川へ行く途中、彼は友人の猿、マラクが、マンゴーの木の上に座っているのを見ました。彼は、マラクが座っている、マンゴーの木に近づきました。

「おはよう、マラク！」ブワは彼の友人の心からの挨拶をしました。「君はどうして、ひとりで、川に向かって、座っているんだい？」

「ああ、僕は川を渡りたいんだ。しかし、泳げないんだよ。」マラクが答えました。「なんだ、ここに僕がいるじゃないか。」

猿の問題を聞いて、ブワは彼を自分の背中に乗るように言いました。もし、このあと猿が溺れてくれさえしたら、猿の肝臓を手に入れるのは、簡単なことだと考えたのです。しかし、そのためには、彼は、猿を誘って背中に乗せなければなりません。あとは簡単なことです。

マラクはブワに礼を言うと、急いで彼の背に乗りました。すぐに彼らは川を渡り始めました。

マラクは、もちろん、彼の命が危険であることを知りません。結局、ブワは彼の友人でした。幸せそうに、彼はワニの背中に乗って、ブワの背中に乗っている間中、楽しんでいました。彼らが川の真ん中に来た時、ブワは急に止まって、ブワイの病気を治す薬として、マラクの肝臓がいることを告げました。

42 . 賢い猿とワニたち

ブワが言うことを聞いて、マラクは恐ろしくなりました。今まで、ブワは水の中に沈むふりをしました。そして、マラクは、もっと恐ろしくなりました。彼は泳ぎ方を知らなかったからです。

しかし、マラクは、すぐに、彼が何をしなければならぬか、考えました。

「友だちのブワよ。」マラクは言いました。「君は、妻の病気のための薬に、僕の肝臓がほしい、と言ったね。それは、承知した。しかし、君は、僕たちの来た所へ、帰らなければならない。」

「どうしてだ？」とブワが聞きました。

「なぜなら、今僕は肝臓を持っていないんだ。それは、マンゴーの木にかけておいたんだ。」

ブワはマラクが彼に言ったことを信じて、そして、彼らが来たところへ引き返しました。マンゴーの木の上の立っている川岸にたどり着くと、マラクは急いでブワから飛び降りて、木に登りました。たちどころに、マラクは、ブワの手の届かないところへ逃げたのです。

マラクはブワのことを笑って言いました。「乗せてくれてありがとう。私の肝臓は、この体の中にある。僕は喜んでそれを君にあげよう。しかし、そのためには、君はこの木に登って、それを取らなければならない。」

しかし、ワニは木に登れませんでした。悲しそうに、彼は自分の道を帰ってゆきました。

練習問題

語彙の学び

「はい」か「いいえ」で、答えなさい。

- 1 . 大きなワニは、小さいですか？
- 2 . 知恵のある人は、賢いですか？
- 3 . 治療薬は、治すものですか？
- 4 . 判決は、決定ですか？
- 5 . ふりをすることは、信じるのと同じですか？

中心の教えを学びなさい。

次のタイトルの中から、この物語にふさわしい、もうひとつのタイトルを選びなさい。

- 1 . ワニは、薬が必要だった。
- 2 . マラク、ブワ、そしてブワイ

フィリピン 神話と伝説

3. ワニは木に登れない。
4. どうしてワニとサルは友だちなのか
もし、上のタイトルに満足できないなら、
あなた自身で作みなさい。

明確化と発展の評価

1. 猿はどんな風に賢かったですか？生活のあらゆる場面で、私たちは知恵を有効に、建設的に使えますか？例をあげてみなさい。
2. 知恵は、破壊的な目的のためにも使えますか？
3. わたしたちは、しばしば「他の仲間を出し抜く」という表現に出くわします。これはどのように行われますか？これをするのは、いつも良いことですか？あなたの主張を書きなさい。